



ちばボランティアナビフェスタ2026



活動内容

1月25日(日)、イオンモール幕張新都心を会場に開催された「ちばボランティアナビフェスタ2026」で千葉キャンパスパラスポーツサポート部の学生が、日本ソフトパラフェンシング協会の学生スタッフとして体験ブースの運営を担当しました。このイベントは千葉県内の地域団体が募集しているボランティア活動の魅力を体感・発見できるイベントとして毎年開催されており、ソフトパラフェンシングは体験ブースの目玉として実施されました。

活動実績・成果

パラスポーツサポート部の顧問で日本ソフトパラフェンシング協会の会長でもある健康医療スポーツ学部医療スポーツ学科の馬場宏輝教授(体育・スポーツ経営学)は「商業施設でのイベントということで多くの家族連れの方にご参加いただきました。学生達は単なるボランティアではなく公認普及審判員資格を持つ協会の学生スタッフとして活動してもらいました。来場者にいかに楽しく体験してもらえるかを考えて実践するという貴重な経験になりました。今後の活動にも活かされていくと思います。」と述べています。

事業連携先

千葉県
千葉県地域ボランティア事務局

関連リンク: